



日本ボレイト株式会社

浸水住宅の復旧講座、100名満席で追加募集

～11月10日開催、信州大学・中谷岳史助教が「まず、乾かす」を解説～

当初定員100名に到達、参加枠を拡大

極端な大雨の発生頻度が増えるなか、日本ボレイト株式会社が11月10日（火）に開催する「施工者のための浸水住宅復旧実践ウェビナー」は、当初定員100名に達しました。10月22日時点の申込者数は106名です（当社調べ）。本日から人数の上限を設けず追加募集します。申込締切は11月8日（日）です。工務店・リフォーム会社等の住宅施工者を対象に無料開催。信州大学工学部 建築学科 助教の中谷岳史（なかや・たかし）氏が、浸水住宅の復旧手順を解説します※1。

※1 ウェビナーの詳細（前回プレスリリース）はこちらから→ <https://borate.jp/go/y9rbk>

豪雨への備えに、被災後の住宅復旧という視点を

文部科学省・気象庁「日本の気候変動2025」によると、3時間降水量200mm以上の大雨の年間発生回数は、1976～1985年の平均約2.8回から2015～2024年の平均約5.6回へと、約2倍に増えていきます※2。本講座では、中谷氏が復旧支援の経験をもとに、初動・清掃・乾燥の手順や乾燥の判断を解説します。日本ボレイト株式会社の代表取締役社長・浅葉健介は、乾燥後の木部のホウ酸処理やボロンdeガード®について説明します。また、2026年8月以降の豪雨・台風等で床上・床下浸水の被害を受け、罹災証明書が発行された全国の住宅に「水害対応キット」を無償提供しています。1棟につき1セット、申込期限は11月30日（月）です。数量限定のため、期限前に終了する場合があります※3。

※2 出典：文部科学省・気象庁「日本の気候変動2025」第5章・表5-1.1。年間発生回数はアメダス1,300地点あたりに換算。

<https://borate.jp/go/9w58v>

※3 水害対応キット無償提供の詳細：<https://borate.jp/go/k97q6>

【開催概要】

名称：施工者のための浸水住宅復旧実践ウェビナー テーマ：まず、乾かす。手当てはその後

日時：2026年11月10日（火）15:00～17:30 会場：オンライン（Zoomウェビナー）

対象：工務店、リフォーム会社等の住宅施工者 参加費：無料

募集：当初定員100名の満席に伴い、人数の上限を設けず追加募集 申込締切：2026年11月8日（日）

講師：中谷岳史氏（信州大学工学部 建築学科 助教）、浅葉健介（日本ボレイト株式会社 代表取締役社長）

内容：初動・清掃・乾燥／乾燥の判断と避けるべき復旧／乾燥後の木部の手当て／質疑応答

特典：アンケート回答者に「水害対応チェックリスト（中谷氏監修）」を提供

申込：<https://borate.jp/go/mpjs4> 主催：日本ボレイト株式会社

<日本ボレイト株式会社・会社概要>

名称：日本ボレイト株式会社（設立2001年6月15日、資本金1,000万円）

所在地：〒101-0031 東京都千代田区東神田2-6-2タカラビル7階

代表取締役社長：浅葉健介

事業内容：ホウ素系木材保存剤の研究開発・製造・販売・施工

URL：<https://borate.jp>



【取材について】報道関係者向けの視聴枠を用意／講師への取材は要相談

【本件に関するお問い合わせ】

日本ボレイト株式会社／広報担当：犀川（さいかわ）／nihon@borate.info

〒101-0031 東京都千代田区東神田2-6-2タカラビル7階 TEL：03-6659-5785 <https://borate.jp>